



# あめを さがそう

隠された複数のあめを探すことを楽しみます。遊びのなかで、あめを数えながら「ぜんぶでいくつ」や「いくつといくつ」といった数の合成・分解を楽しく体験することで、自然と数の概念を身につけていきます。

## コツとアドバイス

### 残りの数に注目しよう

「1個見つけたからあと4個」というように、まだ見つけていない残りのあめの数に注目することで、たし算やひき算の基礎となる数の合成・分解の考え方にふれます。見つけたあめの数と残りのあめの数の確認を繰り返しながら、5は「1と4」にも「2と3」にも分けられるということが自然と理解できるようになっていきます。

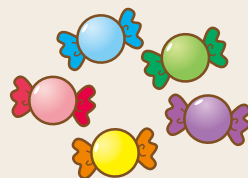
### 算数体験をもっと楽しもう

生活のなかでさまざまな算数体験をしておくことで、小学校の算数学習の理解がスムーズに進みます。「おうちでできる算数体験」をご紹介しますので、ぜひお子さまと楽しんでみてください。

## おうちでできる 算数体験

### ① おやつを配って！

おやつの時間に人数分より多いおやつを用意する。お子さまに配る係をお願いし、1人1個ずつ配ってもらう。



#### あと伸びポイント

1人1個という一対一対応の考え方が身につきます。

### ② どっちが多い？

あめを5個用意し、右手と左手に分けて隠します。右手に持っているあめの数を見せて、左手に隠したあめの数を考えてもらい、「右手と左手はどっちが多い？」とたずねてみましょう。



#### あと伸びポイント

たし算・ひき算の素地を養います。